

**平成 28 年度  
自己点検・評価報告書  
(各教職員・各組織)**

**平成 29 年 3 月 31 日  
宮崎学園短期大学**

「2000年FD宣言」なるものが本学にはある。21世紀を迎える2000年7月、厳しくなる少子化の試練の中で本学の未来を互いに協力して築こうと本学教職員は誓った。「私たちは、互いに厚く敬意を払うに足る努力を継続し、協力しあって宮崎女子短期大学の未来を拓いていくことを、敬虔なる思いと強い自信を持ってここに宣言する。」と。

あれから17年、その伝統がここに受け継がれている。1頁1頁に教職員1人ひとりの努力が、そして組織として各部署の努力が示されている。どれ1つとして例外なく、自らの使命を自覚し、努力したことを綴り、その結果を示している。いずれも「厚く敬意を払わずにはいられない」ものだ。そして1人ひとりの真摯な努力があつてこそ、互いの協力や連携を生み、組織の元気を生み、向上を実現する。実現できていることは「当たり前」になっており、意識されにくいのが、教職員の誠実さ、明るさ、元気、協力は本学の誇りである。それらに支えられて、退学者の減少、研究業績の向上という目に見える成果もここに誕生した。宮崎学園短期大学は幸せな努力を重ねて来られた。みなさんに感謝せずにはいられない。

新校舎も完成し、本館の耐震工事等も一段落した。環境は整った。いよいよ教育の質保証、質の向上に向けてのイノベーションに取り組んでいかねばならない。そして2000年FD宣言が謳ったように「本学は、学ばんとする若者のために、何があろうとも、現在から未来にわたって安井息軒先生ゆかりのこの地に在り続け」る。

# 目次

## 平成28年度 個人自己点検・評価

個人自己点検・評価票（教員）	1
個人のFD宣言	115
個人自己点検・評価票（事務職員）	146
個人のSD宣言	179

## 平成28年度 組織のFD宣言

193

## 平成28年度 自己点検・評価相互交流会

実施計画	210
発表資料	213
グループ協議要旨	241

## 編集後記